

「いけるよ！徳島・行動計画」進捗状況

危機管理部

基本目標 3

安全安心・実感とくしま



救急消防援助隊
近畿ブロック合同訓練



地震体験車

基本目標3 安全安心・実感とくしま

重点戦略1 みんなで守るとくしまづくり

- 危機管理体制の拡充強化等
- 災害時等における初動体制の充実等
- 防災施設等の整備
- 防災を担う人材の育成
- 安全で安心なまちづくりの推進
- 交通ルール遵守とマナーの向上

「徳島県危機管理総合調整会議(仮称)」の設置 等
安否・参集情報収集サービスの普及 等
災害時通信システムの整備 等
防災人材育成センターの設置による人材育成 等
自主防災活動の支援
交通死亡事故の抑止

重点戦略2 いのちを守るとくしまづくり

- 三連動地震への的確な対応
- 地域防災力の強化
- 災害対応能力の強化
- 地震・津波災害に強いまちづくり

「被害想定・抜本対策」の創設 等
自主防災組織の結成促進・活性化支援 等
広域的な災害に備えた訓練の実施・参加
防災拠点施設等の耐震化の推進 等

重点戦略3 くらしを守るとくしまづくり

- 食の安全・安心の総合的推進
- とくしま食の安全・安心ブランドの推進
- 食品表示の適正化
- 消費者自立支援の推進

「食の安全・安心基本指針」の改定 等
BSEの全頭検査 等
「とくしま食品表示Gメン」の創設 等
消費者基本計画の改定 等

重点戦略1 みんなで守るとくしまづくり (1)

◆ 危機管理体制の拡充強化等

● 人材育成や県民への広報等による「とくしまを守る力」向上

東日本大震災の教訓を三連動地震対策に繋げるため、「防災・減災フォーラム2011in徳島」を開催

今後の取組

徳島県危機管理総合調整会議(仮称)の設置



防災・減災
フォーラム

● 武力攻撃・緊急対処事態への対応体制

県境を越えた住民避難を想定した「国民保護共同訓練」の実施

(目標) H23年度 実施 → (実績) H24.2月 実施
※実施回数は全国2位(様々な事象への対応)

今後の取組

テロ事象を想定した図上訓練の実施(H25.2月)



国民保護
共同訓練

● 消防職員の技術向上

「緊急消防援助隊 近畿ブロック合同訓練」の開催

(目標) H23年度 開催 → (実績) H23.10月 開催

今後の取組

緊急消防援助隊 中四国ブロック合同訓練の開催(H25年度)

緊急消防
援助隊



重点戦略1 みんなで守るとくしまづくり (2)

◆ 災害時等における初動体制の充実等

● 防災計画の見直し

県地域防災計画を修正 (H24.6月)

今後の取組

今後も、国の防災基本計画や、県の被害想定の見直しを踏まえ、継続的に修正を実施

● 携帯電話を活用した気象情報・安否情報の共有 すだちくんメール登録者数(累計)

(目標) H23 15,000人 → (実績) H23 14,389人
H26 30,000人 ※H24.8.24現在 約17,607人

今後の取組

企業BCPを見据え、民間企業等へ登録を働きかけ

● 緊急地震速報の伝達

防災拠点等となる県有施設への緊急地震速報受信機器の導入(H23年度は107箇所)

(目標) H23年度 導入 → (実績) H23年度 導入完了
(県有施設123箇所)

今後の取組

民間への普及・啓発を行うとともに、訓練にも活用



重点戦略1 みんなで守るとくしまづくり (3)

◆ 防災施設等の整備

● 防災拠点の整備

- ・ 県庁内に「防災・危機管理センター(仮称)」を整備 **H24年度 設置に向け整備中**
- ・ デジタル防災行政無線通信システムの整備 **H24年度 基本設計に着手**



デジタル防災
行政無線網

◆ 防災を担う人材の育成

● 育成拠点の整備

- 県立防災センターと県消防学校の機能を統合し、「防災人材育成センター」を設置
- ・ 「防災生涯学習の推進」
 - ・ 「地域防災の要となる人材の育成」
- (目標) H24年度 設置 → (実績) H24.4月 設置

今後の取組

防災教育をはじめ、
防災生涯学習を推進



◆ 安全で安心なまちづくりの推進

● 地域における防犯活動を担う人材の育成

自主防犯ボランティア団体リーダー研修受講者(累計)
(目標) H23 340人 → (実績) H23 583人
H26 400人

今後の取組

計画的な人材育成による自主防犯ボランティア団体の活動強化



重点戦略2 いのちを守るとくしまづくり (1)

◆ 三連動地震への的確な対応

● 被害想定等の見直し

- ・東日本大震災を踏まえた迅速な対応
「地震津波減災対策 検討委員会」設置 (H23.4月)
※いち早く被害想定の見直しに着手
- ↓
- ・国に先駆け公表
「津波高暫定値」(H23.12月)
「暫定津波浸水予測図」(H24.1月)
- ↓
- ・地震防災対策行動計画の見直し
「地震防災・減災対策 最終報告」(H24.3月)
「『とくしまーO作戦』地震対策行動計画」策定
(H24.3月)

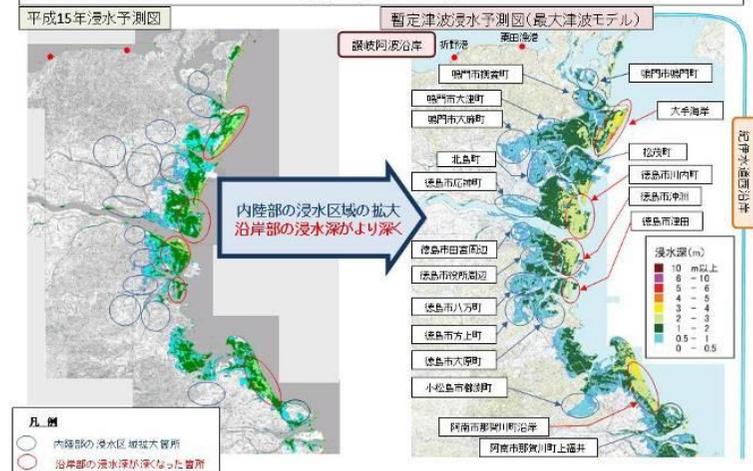
今後の取組

- 国の被害想定(H24.8月)を受け
「津波浸水予測」、「地震動被害想定」策定予定
- ↓
- 「震災対策推進条例(仮称)」 H24年度制定予定

検討委員会



平成15年浸水予測図と暫定津波浸水予測図の比較
(徳島県北部)



重点戦略2 いのちを守るとくしまづくり (2)

◆ 地域防災力の強化

● 寄り合防災講座

開催数

(目標) 年間 250回 → (実績) H23 401回

● 災害ボランティア

ボランティア講習会参加者(累計)

(目標) H23 3,500人 → (実績) H23 3,531人
H26 5,000人

● 自主防災組織

組織率

(目標) H23 90% → (実績) H24.4.1現在 90.1%
H26 100% (速報値)

今後の取組

学校と連携した防災教育の実践や、
県社会福祉協議会と共同した研修等の開催

寄り合い防災講座



自主防災組織



重点戦略2 いのちを守るとくしまづくり (3)

◆ 災害対応能力の強化

● 実践的・広域的な訓練の実施

「近畿府県合同防災訓練」の本県開催

(目標) H23年度 開催



(実績) H23.10月 開催
(於:小松島市)

今後の取組

府県を越えた広域的な災害に対応するため、
関西広域連合等と一体となった訓練に参画

その他、23年度に実施した主な訓練

6月:土砂災害・全国統一防災訓練

7月:4県共同津波避難訓練

9月:石油コンビナート等総合防災訓練
全国初の大規模な夜間訓練
(於:阿南市)

1月:図上訓練

近畿府県合同
防災訓練



石油コンビナート等
総合防災訓練



重点戦略2 いのちを守るとくしまづくり (4)

◆ 地震・津波災害に強いまちづくり

● 津波避難対策の推進

H23年度

「津波から命を守る緊急総合対策事業」を創設



- ・避難路や避難標識
- ・避難場所における備蓄倉庫、資機材
- ・避難施設(タワー・外付階段、屋上整備)

などを整備する沿岸市町を支援

今後の取組

国の被害想定に基づき、早期に最終版の「津波浸水予測図」を作成することにより、沿岸市町村の取組を加速

● 耐震化の推進

防災拠点施設、水道施設等の耐震化を推進

今後の取組

各部局、市町村において耐震化を推進

避難路整備



避難施設



重点戦略3 くらしを守るとくしまづくり (1)

◆ 食の安全・安心の総合的推進

● 「食の安全・安心基本指針」に基づく施策の推進

消費者目線で食の安全・安心対策を一層加速するため、「基本指針」を改定

(目標) H23年度 改定 → (実績) H23.7月 改定

今後の取組

指針に基づき、食の安全・安心対策を総合的に推進



◆ 食品表示の適正化

● 県民の食生活の安全確保を実現

「広域監視指導班」を編制し、食品衛生監視指導計画に基づき監視指導を実施

(目標) 年間件数 15,000件 → (実績) H23 15,657件

● 消費者の信頼確保のため食品表示の適正化を実現

産地偽装の徹底防止を図るため、「とくしま食品表示Gメン」を創設

(目標) H24年度 創設 → (実績) H24.4月 発足

今後の取組

食の安全・安心を確保するため、計画的な監視指導・パトロールを充実強化



重点戦略3 くらしを守るくしまづくり (2)

◆ 消費者自立支援の推進

● 消費者被害の未然防止・発生抑止に向けた施策の積極的展開

- ・消費者基本計画の推進
環境変化に的確に対応し、消費者の安全・安心を確保するため計画を改定

(目標) H23年度 改定 → (実績) H23.7月 改定

- ・消費者行政推進会議
消費者行政の総合的推進、消費者事故等への的確な対応を図るため連携体制を整備

(目標) H23年度 設置 → (実績) H23.7月 設置

● 地域における細やかな消費者情報の提供と啓発の強化

消費者と消費者情報センターを結ぶ「くらしのサポーター」の確保

(目標) くらしのサポーター認定者

H23 250人 → (実績) H23 244人

H26 350人

● 消費生活トラブルの早期解決と消費者の安心確保

- ・県消費者情報センターの相談体制強化と対処能力の更なる向上
- ・全市町村に「消費生活相談窓口」を設置 (H23年度)

今後の取組

被害の急増する高齢者の被害防止と消費者教育・啓発の重点化

くらしのサポーター認定式



消費者情報センター



おわりに

避けられない自然災害

切迫する三連動地震、台風・ゲリラ豪雨など

発生が懸念される危機事象

テロ・有事・伝染病など

身の回りに潜む様々な危険

火災、交通事故、食の安全性、消費者被害など

日頃からの万全の備え
発生時の迅速・適切な対処

県民誰もが「安全・安心」を実感できるとくしまの実現